平成27年度

# 自治体の財源確保策

現在、自治体では、これまで実施してきた歳出削減に加え、既存財源の見直しや新たな財源確保策に取り組むことによる歳入の確保が、喫緊の課題となっています。

この研修では、講義や事例紹介、演習を通して、次のような項目の習得を目指します。

**研修のポイント**

- 地方財政の現状と自治体の財源確保策の考え方を学びます。
- 施設使用料等の適正化、公有不動産の有効活用、ファシリティ・マネジメント、自治体債権の一元管理、広告料収入やネーミングライツ等による財源確保策の手法を、事例を通して学びます。
- 情報交換会で、各受講団体における取り組み事例について理解を深めます。

## 開　催　要　領

| | |
|---|---|
| 日　程 | **平成27年５月27日（水）～５月29日（金）　（３日間）** |
| 場　所 | **全国市町村国際文化研修所**　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約３分 |
| 対　象 | **財源確保に取り組む業務に携わる市区町村等（財政、行政経営、施設の担当者等）の職員**<br>３日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。<br>※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご留意ください（各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。）。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。 |
| 募集人数 | **30人**　募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。 |
| 宿　泊 | **研修所宿泊棟（宿泊型研修）**　※外泊はできません。 |
| 経　費 | **10,500円**　左記金額は、研修、宿泊、食事（朝食２回、昼食３回、夕食２回）、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。 |
| 申込期限 | **平成27年４月15日（水）まで**　※申込後、４月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応いたします。 |
| 申込方法 | **JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。**<br>**議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。**<br>「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 |
| 受講決定 | 受講の可否については、開講日の約１か月前までに通知をお送りします。<br>経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。 |
| 事前課題 | 研修受講にあたって、事前に参考図書（「自治体歳入確保の実践方法」稲沢克祐氏著・学陽書房）を各自購入していただき、精読いただきます。また、事前課題に取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。 |

【問い合わせ先】
公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号　TEL.077-578-5932　FAX.077-578-5906
［e-mail］kenshu@jiam.jp　［ホームページ］http://www.jiam.jp

## 研修の内容及び日程

**5月27日(水)**

11:00～　**入寮受付・昼食**

12:30～　**開講・オリエンテーション**

13:00～18:00　**講義　自治体の財源確保策 ～事例紹介理解のための基礎知識～**

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科　教授　**稲沢　克祐**　氏

地方財政の現状を踏まえ、自治体財源の確保に関する基本的な事項について講義いただきます。課税自主権、受益者負担、公有不動産の有効活用、債権の一元管理、財政運営の諸課題に関する歳入確保策について、論点等を整理し、解説していただきます。

また、研修で行う事例紹介の理解を深めるため、基礎的な項目について講義いただきます。公有財産を総合的に企画、管理、活用する「ファシリティ・マネジメント」および公共施設等の取得・管理運営手法としてPFI等の官民協働手法の考え方と事例を解説し、加えて、公共サービスを提供する実費の根拠数値となる「フルコスト計算」等についても整理し解説していただきます。

18:30～　**交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

**5月28日(木)**

※事例紹介の時間は、稲沢克祐氏にコーディネートしていただきます。

9:20～10:30　**事例紹介①　施設使用料等の適正化**

長浜市総務部行政経営改革室　主幹　**岸田　洋平**　氏

平成18年、22年と二度にわたる合併を経た長浜市から、同種・同規模の施設間における使用料等の格差是正に関する取り組みについて、公民館やスポーツ施設等を事例にご紹介いただきます。

10:40～11:50　**事例紹介②　公有不動産の有効活用**

南魚沼市産業振興部商工観光課商工振興班　主幹　**腰越　勝利**　氏

南魚沼市では、合併に伴い使われなくなった庁舎の旧議場を民間企業に貸し出し、コールセンターとして活用されたり、道の駅への医療施設の誘致などを行ってこられました。それらの事例を中心に、庁舎空きスペースや未利用資産の貸付の取り組みについてご紹介いただきます。

12:50～14:00　**事例紹介③　ファシリティ・マネジメントに基づく保有資産の適正化**

秦野市政策部公共施設再配置推進課　課長兼課長補佐　**志村　高史**　氏

秦野市では、平成20年度に作成した「秦野市公共施設白書」に基づき、適正な施設配置と効率的な管理運営の実現に向けた具体的な取り組みを進めておられます。今回は、取り組みの過程などについてご紹介いただくとともに、参加自治体の現状分析の結果等を用い、公共施設更新問題に対する危機感をお伝えいただきます。

14:10～15:20　**事例紹介④　ファシリティ・マネジメントに基づく保有資産の適正化**

浜松市財務部資産経営課　副主幹　**松野　英男**　氏

浜松市では、平成20年度に策定した「浜松市資産経営推進方針」に基づき、徹底したコスト意識改革と経営感覚を持った効率的な資産経営の実現に向けた取り組みを進めておられます。その事例についてご紹介いただきます。

15:30～16:40　**事例紹介⑤　自治体債権の一元管理**

船橋市税務部　参事　債権管理課長　**永嶋　正裕**　氏

船橋市では、各種債権の滞納額の縮減や効果的な徴収を実現するため、一元管理を行っておられます。今回は、平成20年度から取り組まれている市税及び自力執行権のある強制徴収公債権の一元徴収や、非強制徴収公債権及び私債権の支払督促・訴訟等の一元化や債権放棄・相殺についてご紹介いただきます。

16:50～18:00　**事例紹介⑥　広告料収入・ネーミングライツ**

横浜市政策局共創推進室共創推進課　担当係長　**河村　昌美**　氏

横浜市の財源確保や経費削減の取り組みについて、平成16年度から実施されている全庁的な広告事業、またネーミングライツを中心に官民連携についてもご紹介いただきます。

## 研修の内容及び日程

**5月29日(金)**

9:25 ～ 11:50 **演習 情報交換会**

長浜市総務部行政経営改革室　主幹　**岸田　洋平** 氏
南魚沼市産業振興部商工観光課商工振興班　主幹　**腰越　勝利** 氏
秦野市政策部公共施設再配置推進課　課長兼課長補佐　**志村　高史** 氏
浜松市財務部資産経営課　副主幹　**松野　英男** 氏
船橋市税務部　参事　債権管理課長　**永嶋　正裕** 氏
横浜市政策局共創推進室共創推進課　担当係長　**河村　昌美** 氏

それぞれのテーマごとに少人数で自治体の財源確保について意見交換・質疑応答を行っていただきます。各グループには事例紹介の講師にも入っていただき、取り組み内容やその課題についての理解を深めていただきます。なお、グループメンバーの入れ替えを行いますので、関心のある2つのテーマについて理解を深めることができます。

11:50 ～ 12:20 **演習 ふりかえりとまとめ**

事例紹介と情報交換会をご指導いただいたそれぞれの講師から、ふりかえりとまとめのコメントをいただき、受講者全員で共有し、今後の各団体での財源確保の施策立案に繋げます。

12:20 ～ 12:30 **閉講・事務連絡**

※本研修は、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授　稲沢　克祐 氏にご指導いただきます。

**講師紹介**

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授　**稲沢　克祐**（いなざわ　かつひろ）氏

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。
外務省政策評価アドバイザリー委員、秩父市行政経営アドバイザー、茅野市行政アドバイザー（行政経営分野）等の公職を歴任されています。
主な著書は、「自治体の財政診断と財政計画～決算重視による財政マネジメント～」（学陽書房）、「増補版 行政評価の導入と活用－予算・決算、総合計画」（イマジン出版）、「自治体の予算編成改革」（ぎょうせい）、「自治体 歳入確保の実践方法」（学陽書房）、「英国地方政府会計改革論」（ぎょうせい）等多数。

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

**JIAM メールマガジンのお知らせ**

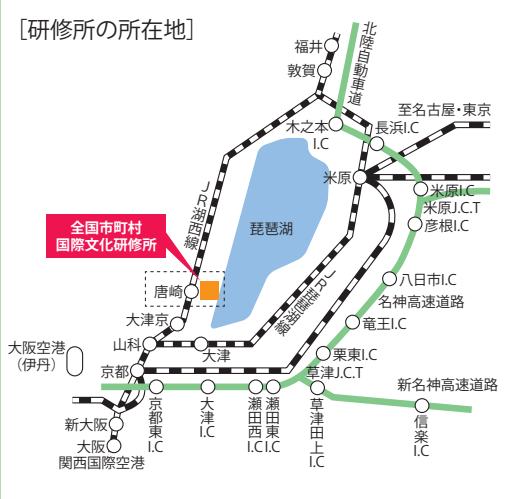
当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。
読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

**夏季における軽装について**

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

### 研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、ＪＲ湖西線唐崎駅です。
■ＪＲ京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■ＪＲ唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



# FAXでのお申込みは矢印の方向に

## 平成27年度　受講申込書

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 研修名及び時期 | 自治体の財源確保策<br>平成27年５月27日（水）～５月29日（金）　（３日間） | | | |
| 市区町村コード番号 | | | ※全国市町村要覧に記載のコードを６桁で記入してください。<br>（例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入） | |
| 団体名 | 都道府県 | | 市区町村組合 | |
| 所在地<br>（受講決定通知送付先） | 〒 | | 申込手続の担当課名 | |
| | | | 担当者名 | |
| | | | 電話番号 | |
| | | | ＦＡＸ番号 | |
| | | | e-mail アドレス | |
| 受講者 | 所属 | | | |
| | 役職名 | | | |
| | 職階（○印を記入） | １部長級　２課長級　３課長補佐級　４係長級　５主査級　６主任・主事・技師等級<br>（自治体職員の方のみ記入してください。）<br>（不明の場合は、「６主任・主事・技師等級」を選択してください。） | | |
| | ふりがな | | | |
| | 氏名 | | | |
| | 年齢（研修開始日現在） | 歳 | 性別 | 男　・　女 |
| | 本研修関連職務の通算経験年月数（研修開始日現在） | 年　　ヶ月 | | |

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成　　年　　月　　日

団体の長の職　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて

公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部　FAX.077（578）5906